

## 総合防災訓練を行いました

11月5日（月）、福地中学校では6回目となる総合防災訓練が行われました。中学校が避難所となったときを想定し学校にある備品でできることを委員会ごとに取り組みました。今年度は1年生が避難者となり、2・3年生が1年生を捜索・救助し、他には救護の練習やテント・簡易トイレ設置、アルファ米づくりなどに取り組みました。これを機会に地域でも活躍できるといいですね。



### 1組

アルファ米を初めてつくってみて簡単だと思いました。でも、水がないとつくりができないので、水は飲み水だけでなく料理など活用するためにちゃんと備えておくことが大切だとわかりました。

### 1組

僕はボランティア班でした。ボランティアは自分で今何をするか、困っている人はいないかなど、視野を広げる必要があります。災害時に避難してきた方に冷静に活動ができるようにしたいです。



### 2組

簡易トイレをつくるのは意外と大変でした。本当の地震が起きたときには、トイレは使えなくなると思います。万が一地震が来たときに今回の学んだことを発揮したいと思います。

### 2組

僕は今回の訓練ではテントの骨組みを組み立てました。テントの組み立ては、体育大会や小学校の運動会ボランティアなどにも使います。手順をしっかりと覚えて次は自分から動きたいです。



## 合唱コンクールに向けて



### 1組

私たちのクラスは、「明日へ」という曲を歌います。この曲はテンポが速く、リズムを合わせることを意識して歌いたいです。また、未来への希望をこめて、明るく大きな口で歌いたいです。

私はソプラノでピアノで音取りをしています。パート練習では正しい音でみんなを綺麗なハーモニーを奏で、最優秀賞を取りたいです。

### 2組

私は、今年も伴奏者を務めます。去年は賞を取ることができましたが、今年はわかりません。練習を毎日続け、完璧になるまで弾き続けたいと思います。

この曲は場面ごとで強弱ががらりと変わるドラマチックな展開が魅力です。伴奏でみんなの歌声を支えていきたいです。